



2023年7月6日

各 位

会 社 名 株式会社ビジョナリーホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 松本 大輔
 (コード:9263 東証スタンダード市場)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役執行役員CFO 三井 規彰
 電 話 03-6453-6644 (代表)

会計監査人の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の監査等委員会において、金融商品取引法第193条の2第1項及び第2項の監査証明を行う会計監査人の異動について決議するとともに、同日開催の取締役会において、2023年7月28日開催予定の第6期定時株主総会に「会計監査人選任の件」を付議することを決議いたしましたので、下記のとおりにお知らせいたします。

記

1. 異動予定日

2023年7月28日(当社第6期定時株主総会開催予定日)

2. 就退任する会計監査人の概要

(1) 就任する会計監査人の概要

①名称	監査法人アリア
②所在地	東京都港区浜松町一丁目30番5号
③業務執行役員の氏名	茂木 秀俊
④公認会計士法に基づく上場会社等監査人登録制度への登録状況	改正公認会計士法の附則第3条第3項の規定によるみなし登録を受けています。

(2) 退任する会計監査人の概要

①名称	PwCあらた有限責任監査法人
②所在地	東京都千代田区大手町一丁目1番1号大手町パークビルディング
③業務執行役員の氏名	鈴木 正人 光廣 成史

3. 2(1)に記載する者を公認会計士等の候補者とした理由

監査等委員会が監査法人アリアを公認会計士等の候補者とした理由は、同監査法人の規模、経験等の職務遂行能力及び独立性、内部管理体制等を総合的に検討した結果、人員含む監査体制が充実しており、当社の経営環境の変化に対応するとともに、内部管理体制のより一層の強化に資する会計監査人として適任と判断したためであります。

4. 退任する会計監査人の就任年月日

2021年7月29日

5. 退任する会計監査人が直近3年間に作成した監査報告書等における意見等

当社は、2023年6月13日付「2023年4月期第3四半期報告書に係る四半期レビュー報告書の結論の

不表明に関するお知らせ」にて公表のとおり、2023年4月期第3四半期報告書について結論不表明のレビュー報告書を受領しております。

6. 異動の決定又は異動に至った理由及び経緯

当社の会計監査人であるPwCあらた有限責任監査法人は、2023年7月28日開催予定の第6期定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。現任の会計監査人については会計監査が適切かつ妥当に行われることを確保する体制を十分に備えております。

しかしながら、2023年6月13日付「2023年4月期第3四半期報告書に係る四半期レビュー報告書の結論の不表明に関するお知らせ」、「2023年4月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」、「2023年4月期第3四半期報告書提出完了に関するお知らせ」及び「過年度の有価証券報告書の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて公表のとおり、2022年12月下旬に会計監査人の通報窓口に届いた前代表取締役社長に関する匿名の通報を受けて、当社が設置した第三者委員会による調査を実施したものの、第三者委員会の調査報告書から、当社が調査対象会社について連結の範囲に含めるべきか、及び関連当事者の範囲に含めるべきか、並びに調査対象会社に対する業務委託費の合理性について、2023年4月期第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に与える影響を検討するために必要な資料を入手できなかったことから、上記の四半期連結財務諸表において、調査対象会社を子会社又は関連会社の範囲に含めず、また関連当事者の範囲に含めず、調査対象会社に対する業務委託費の金額等に係る修正を行いませんでした。当社は、以上による影響の有無やその金額が確定できる状況になく、上記の四半期連結財務諸表項目及び金額並びに注記に反映するべきか、また、反映する場合における四半期連結財務諸表項目及び金額並びに注記の影響の程度が判明していないため、関連する四半期連結財務諸表項目及び金額並びに注記に重要な虚偽記載が存在する可能性がある旨を追加情報に記載しました。会計監査人は、上記の四半期連結財務諸表において未発見の虚偽表示がもしあるとすれば、それが及ぼす可能性のある影響が重要かつ広範であると判断したとして、当社は、結論の不表明の四半期レビュー報告書を受領しました。

その後、当社は、調査対象会社による協力が拒否されていることを踏まえ、前代表取締役の星崎尚彦氏による企業価値を毀損する行為に関する第三者委員会の調査が2023年5月31日に終了となったことから、翌事業年度に至っても解明される目処が立たない旨をPwCあらた有限責任監査法人に伝えております。その後、PwCあらた有限責任監査法人より、当該状況を鑑みて契約更新を差し控えたい旨の申し出があったことにより、監査法人アリアを新たな会計監査人として選任するものであります。

7. 6. の理由及び経緯に対する意見

(1) 退任する会計監査人の意見

特段の意見はない旨の回答を得ております。

(2) 監査等委員会の意見

当社監査等委員である取締役3名（うち2名は社外）全員から、監査等委員会の意見として特段の意見はない旨の回答を得ております。

以上